

川上ダム通信

2013
1
月号



Vol. 88
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所

〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> [✉ somu1@lily.ocn.ne.jp](mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp)

明けましておめでとうございます

日頃より、地域の皆様方には川上ダム建設事業についてご理解、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

年頭に当たり、平成25年の川上ダム建設事業につきまして、概略ご説明申し上げます。まず、昨年に引き続き、いわゆる「ダム検証」を実施してまいります。昨年のうちに検証作業がすべては終わらず、地域の皆様方に今もご心配をおかけしていることを大変申し訳なく思っております。しかし、昨年12月13日(木)に開催された第4回幹事会の後、既に1月21日(月)までの意見募集期間に入っており、その後いくつかの手続きを踏む必要はありますが、これらが順調に進めばそう遠からず検証の最終結論に達するものと考えております。できるだけ早く「ダム検証」を進めるよう一層努力してまいりますので、何とぞご理解くださいますようお願い申し上げます。

次に、付替県道青山美杉線工事は、昨年はほぼ予定通り進捗させることができました。北野トンネルは5月半ばに完了致しましたし、猫また大橋(貯水池横断橋)も、2本ある橋脚全部と全長226mの橋桁のうち141m分のコンクリート打設が昨年のうちに進捗致しました。今年は、橋桁の残りの部分と、兩岸の橋台部分を施工することとしています。橋梁に隣接する道路工事も含め、安全第一かつ工程遵守で施工し、平成26年度中の全区間完成を目指してまいります。

また、河川の流量観測や地下水調査、オオサンショウウオ等の各種環境調査など、基礎資料収集調査も継続的に実施することとしています。

さらに、これらの進捗状況や地域の話題などについても、この「川上ダム通信」紙面で分かりやすくタイムリーに情報発信してまいります。地域の皆様方からもご意見やご質問をお寄せいただければ幸いです。



今年もよろしくお願いたします

私ども職員一同は、この「川上ダム通信」を始めとしてさまざまな機会を通じて地域の皆様方と交流を深め、少しでもそのお役に立てるよう、今年も精一杯頑張っております。引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願申し上げます。

【所長 神矢弘】

青山美杉線の工事進捗状況

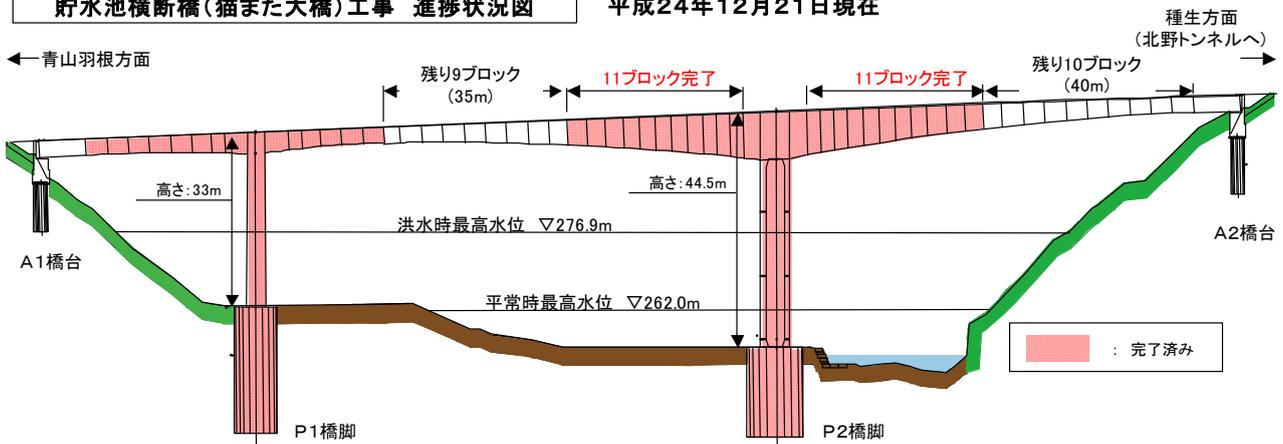
貯水池横断橋工事

貯水池横断橋のP2橋脚から伸びる橋桁は、現在、11ブロックまでの施工を完了し、12ブロック目の施工にとりかかっています。今年の春頃にブロックの張出し施工を完了する予定で、P1橋脚とP2橋脚からそれぞれ伸びる橋桁が繋がる日が徐々に近づいてきました。



貯水池横断橋(猫また大橋)工事 進捗状況図

平成24年12月21日現在



貯水池横断橋上流部整備工事

貯水池横断橋上流部整備工事は、補強土壁（垂直なコンクリートの壁）の施工を11月に完了し、高い壁が出来上がりました。現在は、道路となる高さまで土を盛る作業を実施しており、今月中の作業完了を目標に工事を進めています。



着々と進む盛土工事

【工事課 廣瀬早苗】

第4回ダム検証幹事会及び意見募集のお知らせ

平成23年1月に川上ダム建設事業の検証を目的として設置した「川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」の第4回幹事会が、平成24年12月13日（木）に国土交通省近畿地方整備局（大阪市）にて開催されました。

今回の幹事会では、ダム検証の検討手順に従い、「川上ダム建設事業等の点検」、「概略評価による対策案の抽出」、「川上ダム事業の検証に係る検討に関する意見募集」及び「利水参画者への意見聴取」について検討を行いました。

前回までの幹事会で立案した治水、利水等の目的別の複数の対策案について、今回の幹事会では

概略評価による対策案の抽出が提示されました。これらに関して今後の検討の参考とするため1月21日（月）まで広く皆様から意見を募集しています。意見募集要領及び参考資料は川上ダム建設所ホームページ（<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>）から入手できます。また、川上ダム建設所のほか伊賀市役所及び各支所等でご覧になれます。閲覧場所の詳細は意見募集要領に示されていますのでご覧ください。

【調査設計課 大谷知樹】



第4回幹事会の様子

環境用語集 #8 …ウォームビズ…

環境用語集第8回目は、**ウォームビズ**について説明します。

ウォームビズとは、環境省のホームページに依れば「過剰な暖房を抑制し、室温20℃でも快適に過ごせるライフスタイル」とされています。

これは環境省が作成した造語※で、CO₂（二酸化炭素）を始めとする温室効果ガス排出量を削減し、地球温暖化を防止する事を目的として、2005年から提唱されているものです。（実施期間：11月1日～3月31日）

具体的な事例としては、暖房温度を20℃以下に設定し、膝掛けや防寒着で寒さを防ぐ、温かい飲み物を飲む、湿度を上げる（体感温度が上がる）等があります。

川上ダム建設所においても、事務室内の暖房温度を、環境省が定めた20℃よりも1℃低い19℃に設定し、膝掛けや防寒着を着る等のウォームビズに取り組んでおります。また、19℃に設定する事で節電対策にもなります。

皆様のご家庭でも取り組んでみてはいかがでしょうか。くれぐれも、お体に無理のない程度に。

※ WARM（適度の熱さ、暖かい）+BIZ（BUSINESS（ビジネス：職業））

【環境課 笹原智弘】



事務室内の冷暖房設定温度

地域の皆様に現場をご覧いただきました

去る11月17日（土）に、川上ダム建設予定地周辺地区の役員の方々への事業説明会及び現場見学会と、川上区と阿保西部区の皆様への現場見学会を開催致しました。

事業説明会では、平成24年度の川上ダム建設事業の概要や現在進めている付替県道青山美杉線の工事状況等についてご説明致しました。ご出席の皆様からはダム検証の進捗状況、ダム周辺整備や工事に関する数多くのご意見やご質問をいただきました。

現場見学会では、平成24年5月に完成した北野トンネル及び現在工事中である猫また大橋を見学していただきました。北野トンネルでは、まだ照明も設置されていないできたての状態のトンネルを懐中電灯で照らしながら歩いていただきました。猫また大橋では、工事用エレベーターで高さ約45mの橋の上へのぼり、完成後の橋の高さをイメージしていただきました。工事中の橋の上へのぼると



事業説明会（建設予定地周辺地区）



北野トンネルの見学（川上区）



猫また大橋の見学（阿保西部区）



いう非日常的な体験に、出席者の皆様は大変喜ばれている様子でした。（なお、工事施工の都合により、今後の現場見学会では橋の上へのぼることはできませんのであしからずご了承下さい。）

また、12月8日（土）には、桐ヶ丘自治会の皆様への現場見学会を開催し、仮排水路トンネル及び猫また大橋を見学していただきました。

仮排水路トンネルでは、一般的なコンクリートダムの工事の流れをご説明し、その後トンネルの内部を歩いていただきました。猫また大橋では、橋の真下から橋脚を見上げることにより、橋の大きさや長さを実感していただきました。

今後も地元の皆様方のご意見をいただきながら、事業実施に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

左）仮排水路トンネルの見学（桐ヶ丘自治会）

【第二用地課 松高遵】

イベントのお知らせ

大鍋イベント 粕汁

直径1メートルの大きなお鍋で、伊賀のお酒の酒粕で粕汁がふるまわれます。

奇数月第3日曜に行われているイベントです。

開催日：1月20日（日）10：00から
開催場所：伊賀の国大山田温泉さるびの温泉 玄関前広場
（伊賀市上阿波2953番地）
問い合わせ先：伊賀の国大山田温泉さるびの温泉
TEL 0120-46-0268
FAX 0595-48-9811

○好評連載中の「阿保・羽根・川上の歴史探訪」については、しばらくお休みさせていただきます。

○お詫び：12月号の文章で誤りがありましたので訂正いたします。
2頁「技術者のたまご 現場見学にやってきた!」4行目
訂正前：11月2日（金） 訂正後：11月1日（木）
謹んでお詫び申し上げます。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
今年で発刊9年目を迎えるダム通信ですが、本年も引き続き川上ダムに関する最新の情報をわかりやすくお伝えしていけるよう、事務局一同頑張っておりますので、よろしくお願いたします。

【広報誌発行事務局】

編集長 神矢（所長）
デスク 大友（総務課長） 田中（工務課長）
編集 金山（調査設計課）
記者 湯本（総務課） 松高（第二用地課）
本田（調査設計課） 笹原（環境課）
廣瀬（工事課）



○川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

又は「川上ダム通信」で検索

○ご意見・ご感想はこちらへ somu1@lily.ocn.ne.jp